

“KANAGAWA” 福祉タイムズ

2004 **4** No.629

発行日 2004年（平成16年）4月15日
毎月1回15日発行
発行所 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会
TEL045-311-1423 FAX045-312-6302
<http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/>
編集発行人 平本邦夫
定 価 100円（税・郵送料込）
印刷所 株式会社 神奈川機関紙印刷所
昭和27年1月30日 第三種郵便物認可



「汗をかくと気持ちがいい」はまゆう作業所（横須賀市）の堀越洋明さん、石渡信之さん、篠原康彰さん(右から)は、市内にある汐入メンタルクリニックで清掃の仕事をしている。堀越さんは「世の中ハイペースですが、せかせかせしないでゆったり生きていきたい」、石渡さんは「病気を隠して勤めるのはしんどいので、働きやすい環境が欲しい。掃除は2年間頑張りたい」、篠原さんは「理解のある社会であればと思う。社会復帰シアルバイトしたい」と晴れ晴れとした笑顔で思いを語ってくれた。(写真・文 菊地信夫)

あんどる

四月、新しい年度のスタートです。本会では事務局体制を一新し、地域住民の主体的な参加と公私協働により、一人ひとりの生活を総合的に支える仕組みをつくるために、当事者活動支援や福祉サービス第三者評価事業に取り組みます。

特に、二カ年に渡り本会が独自に検討を行った、福祉サービス第三者評価事業については、いかに市民参加を進めるか、調査者養成をいかに図っていくのか等々、委員会は毎日夜遅くまで熱い議論となりました。

そして、昨年実施した調査者養成研修では、現場従事経験者に混じって、ボランティア活動やサービス利用経験者など一般市民の方々から、予想をはるかに超える申し込みをいただきました。基礎・基本・分野別の三段階の厳しい研修プログラムでありましたが、講師陣の熱い思いと受講生の努力により、六十名以上の修了者を誕生させることができました。

これからは、評価調査者が活躍できる場の開拓と質の向上が問われています。本会の『福祉サービス第三者評価機関かながわ』としても、福祉サービス利用者やサービス提供者から信頼されるよう努めてまいります。

県社協事務局長 平本邦夫

目次.....CONTENTS

平成16年度県社協事業計画・予算.....2・3
「二所懸命」から「二所懸命」を選ぼう.....4
平成16年度人材研修センター研修年間計画.....5
福祉のまちづくり「日常生活圏域」からの発信を.....6
長寿社会開発センターいきいきはつらつ.....7
連載・つながりをもとめて(1).....10・11